

介護部会 Aブロック会議 報告書

実施日 令和元年 9月19日(木) 14:00~16:00

会議実施会場 介護老人保健施設ソフィア都筑

参加人数 5施設 8名 参加

ベルディーナ高田 あすなろ ファイン新横浜 ウェルケア新吉田
ソフィア都筑

議事項目 業務改善による業務効率の向上

内容

A施設: アシスタントと導入し以下の間接業務に従事して貰っている

①入浴の誘導

②シーツ交換 お茶の準備 おしぼり配り 見守り

③食事の後片付け

効果……早番業務のアシスタントへの移行により日勤や遅番に他の
スタッフの勤務を変更できた

食事の個別対応……居室にて食事を摂取する人の時間を30分変更

効果……フロアで食事をする方の対応がスムーズになり安全に食事
の提供が可能になった

申し送りについて……早番～遅番へ申し送りを行う

効果……早番者が遅番に申し送りを行うことで早番の残務が減った

B施設: 介護助手の導入

効果……間接業務を助手に行ってもらうことで、直接介助にあてる
時間が増え業務にゆとりができた

排泄に使うパットの変更

効果……リブドゥー(メーカー名)に変更し吸収量の多い物を使用し
定時交換排泄を6回⇒4回に変更できた

※皮膚トラブルの心配はあったがトラブル増加無し

申し送りのPC打ち込み

効果……PCでフォーマットを作り打ち込む事で細かい申し送りの
漏れが減少した

C施設: 間接業務専門のパートを雇う

食事介助専門のパートの導入

効果……分業化する事により業務の安定的な提供が出来る様になった

食事時間の個別対応

効果……フロアでの食事の対応がスムーズになり安全な提供が出来る
ようになった

入退所の荷物チェックの簡素化 リストを作りリスト外の物は写真を撮る

効果……リストにのっている物と写真を撮る事で数を数える手間を

短縮する事ができた

始めたばかりだが家族からのクレームなし

インカムの導入予定 試している段階

効果……ナースコールに連動していないPHSを持った職員との連絡手段

が増えたので、職員が同一の利用者の対応へ向かうこと減る

可能性が伺えた

D施設: 食事の提供の個別化

効果……食事介助～食事の配膳等の動きの安定化

入浴スタッフの変更

効果……すべての階を対象に選別する事により施設全体の流れが変わり

各階の空き時間が同じになりレクの時間にあてたり、休憩の時間

が安定して回せるようになった。

2階の遅番の就業時間を変更した

効果……9:30～に変更し、入浴が手早く始めれるようになった

それに伴う他の業務の流れが良くなり残業が減少した

E施設: 間接業務専門のパートを雇う

食事の個別対応

効果……他施設同様に直接介助にあてれる時間が増えた分入浴業務

に時間を使えるようになった